

学校運営協議会

学校運営協議会 事務局 第1号

【学校運営協議会とは】

令和8年度4月から新たな仕組みに移行しました。

学校運営委員会、学校支援地域本部、学校関係者評価委員会、学校協議会を整理・統合し、名称を「学校運営協議会」として、分かりやすい仕組みになりました。

（学校運営協議会が目指す3本の基本方針）

- ① 地域の教育力を生かした「持続可能な体制による質の高い教育の実現」を目指す。
- ② 「地域のコミュニティづくりに貢献できる学校」を目指す。
- ③ 学校と地域の双方にとって持続可能な運営体制を目指す。

【学校運営協議会の役割】

校長が作成する学校運営の基本方針や、学校運営に関する地域からの意見等について、熟議を行う場となります。

【第1回 学校運営協議会】

第1回学校運営協議会を4月16日（木）15時30分より本校会議室で開催いたしました。内容について報告します。

1. 令和8年度学校運営協議会委員

委員長・副委員長を選出しました。

委員長	山村 晃一（学識経験者）	副委員長	松田 洋子（校長が必要とする者）
	福澤 清（校長が必要とする者）		篠原 陽子（地域住民）
	周防 泰臣（地域住民）		中村 花織（地域住民）
	葦沢 亜樹（保護者）		端本 睦（保護者）
	三浦 健仁（校長）		
事務局	高橋 章浩（副校長）		大草 正文（教務）
	中村 昌裕（生活指導）		中村 治瑞（学校地域協働推進員）

2. 学校経営方針

今年度スローガン「やわらかい心が育ち みんなの笑顔があふれる学校」及び、学校経営方針について、学校長が説明した。

今年度重点目標として、「自他の良さを知り、互いに認め合い思いやりのある子どもの育成」「相手を意識した挨拶を行う子どもの育成」「進んで体を動かす子どもの育成」「人の話をよく聞き、協働的に学びに向かう子どもの育成」「自ら課題を発見し、目標に向けて意欲的に取り組む子どもの育成」「食の安心・安全を図り、アレルギー事故を0に」を掲げ、具体的な取り組みを伝えた。

3. 年度当初の様子

学校長より

- ・1年生児童数は93名で昨年度に比べて2名減。全児童数544名。
- ・落ち着いたスタートを切れている。各学年で支援の必要な児童が出てきている。
- ・あいさつは、昨年度に増して返してくれるようになってきている。
- ・不登校傾向の児童がホットルームで対応。

4. 今年度の課題**① 学校経営方針**

- ・子どもの一生懸命を引き出す。「やわらかい心」を育てる。
- ・あいさつをしっかりと行っていく。
- ・読書活動の推進

- ②大きな行事
- ・日光林間学園 7月29日（水）～7月31日（金）
 - ・運動会 10月10日（土）
 - ・川場移動教室 11月11日（水）～11月13日（金）
 - ・展覧会 2月12日（金）児童鑑賞日 13日（土）地域・保護者鑑賞日
- ③教職員の異動
- ・令和7年度末 退職 5 名 転出 5 名
 - ・令和8年度 転入 12 名 新規採用 0 名
 - ・インクルーシブ教育支援員、エデュケーションアシスタントの配置
 - ・活動グループ⇒地域の方々のお力を借りて
- ④すまいるルーム・国際理解・取り出し指導・ほっとルーム
- ・現在在籍児童 すまいるルーム 64 名（上小 32 名、武蔵丘小 32 名）
- ⑤施設
- ・体育館の外壁工事⇒運動会後に実施

5. 今年度の活動について、意見や要望

- ・上北沢の歴史を、地域行事などを通して伝えていくことで、地域とのつながりや地元への郷土愛を育てていけるとよい。
- ・子どもたちの意見聴取について。どのような形で子どもたちの声を聴くのか。5・6年生だけでよいのか。
→子どもたちのニーズに沿って、意見を聞いていく。
- ・学校協議会での議論を踏まえ、学校の課題解決のために子どもたちの支援につながる活動グループを話し合う。
→①令和7年度から継続実施の活動
 - ・おはなしたんぽぽ（読み聞かせ）
 - ・地域清掃（上北沢町会）
 - ・小1サポーター（保護者ボランティア）
 - ・技能教科（図工・家庭科）ボランティア（保護者ボランティア）
 - ・放課後学習支援
- ②今年度実施予定の活動
 - ・水泳指導員
 - ・キャリア教育サポート
 - ・体力向上サポート（おやじの会にもお手伝いを依頼する）

6. 令和8年度年間の開催予定日

第1回	4月16日（木）	（本日）
第2回	6月4日（木）	（学校公開中）
第3回	9月28日（月）	
第4回	11月2日（月）	（学校公開中）
第5回	1月19日（火）	（学校公開中）
第6回	2月10日（水）	

※いずれも 15：30 開始